



“夜勤改善・大幅増員を求める意見書” 流山市議会で採択！

民医労働医会支部

渋谷区議会に続き2ヶ所目

鳥山病院労組 世田谷区

議会に陳情提出

民医労働医会支部・東葛分会が進めていた流山市議会への「夜勤改善・大幅増員を求める意見書」が10月7日の流山市議会本議会にて16対10で採択されました。

意見書は「医療・介護分野のサービスの質を確保するためには、労働時間短縮を含めた、環境整備が不可欠」として、国に対して法制度などの整備を求めています。(全文は左)

世田谷区議会には鳥山病院労組が第三回定例議会に「夜勤改善・大幅増員を求める意見書」の陳情を提出しました。次回、定例議会委員会で趣旨説明を予

今年、渋谷区議会で請願が採択されたように、私たちの運動は確実に前進していきます。「夜勤改善・大幅増員」を勝ち取るため、引き続き秋のキャラバン行動ですべての自治体への陳情・請願に取り組みましょう。

請願第2号

安全・安心の医療・介護実現のため、夜勤改善・大幅増員を求める意見書を国に提出することを求める請願書

(要旨)

厚生労働省は、国民が将来にわたって質の高い医療サービスを受けるために、医療スタッフが健康で安心して働き続けられる環境整備を求めて、2011年6月に「看護職」、2013年2月に「医療分野」の『雇用の質』の向上を求める通知を发出了しました。

特に夜勤・交替制勤務は身体への負担が大きく、慢性疲労・睡眠障害・循環器系障害・発がん性など健康への影響が危惧されています。また、酒気帯び運転と同程度に労働能力が低下し、患者・利用者の安全を脅かします。これらの点から見ても、労働時間の短縮を含めた労働環境の改善は喫緊の課題であり、ILO看護職員条約・勸告、EU労働時間指令などの国際基準に照らした改善が求められます。

安全・安心の医療・介護は、国民の切実な願いであると同時に、医療・介護に従事する者の願いでもあります。

以上の趣旨から、貴市議会に以下の事項について、請願いたします。

記

(項目)

安全・安心の医療・介護実現のために看護師等の夜勤改善・大幅増員を図るため、流山市議会の総意をもって、国に対し意見書の提出を求めます。

- 1 看護師など夜勤交代制労働者の労働時間を1日8時間、勤務間隔12時間以上とし、労働環境を改善すること。
- 2 医師・看護師・介護職員など大幅に増員すること。

平成26年8月25日

紹介議員

徳増 記代子
小田 桐 仙
乾 紳一郎

2014年10月7日 流山市議会で採択され請願書

今後の夜勤改善・大幅増員署名宣伝行動

- 10月11日(土) 北部ブロック宣伝行動
赤羽駅前 14:00~15:00
- 10月16日(木) 10・23集会プレ宣伝
巣鴨地藏通り商店街入り口
13:00~14:00
- 10月23日(木) 秋のナースウェブ・関連協宣伝行動
有楽町イトシア前 11:00~

みなさんの参加お待ちしております。

また、宣伝行動でのエピソードなどありましたらお寄せ下さ